

こんにちは 庄内町議会です



No.74
6月議会号
4.7.15

チョーたのしい

余目第三幼稚園
園外保育

関連記事 P14

- ◆このように決めました …… 〈議案〉 P. 2
- ◆補正のポイント …… 〈補正予算〉 P. 3
- ◆昇龍の勢いで質す …… 〈一般質問〉 P. 4
- ◆検証しました …… 〈調査報告〉 P.10
- ◆勉強になった …… 〈議会傍聴〉 P.12

このように決めました

本定例会では、5件の契約案件が上程されました。
そのうち4件を掲載します。

議案

6月定例会

会期

6月1日(水)から
6日(月)まで

専決処分
5件

補正予算
4件

条例制定
1件

契約案件
5件

人事案件
1件

以上
16件
原案どおり
可決

契約案件

消防ポンプ自動車購入

6 契約の相手方	5 契約金額	4 納入場所	3 納入期限	2 型式及び数量	1 品名
タイコー警備保障株式会社	2420万円	庄内町役場	令和5年3月15日	CD-I型 4WD 1台	消防ポンプ自動車

契約案件

工事名 地方創生拠点整備交付金事業
庄内町立川総合支所庁舎改修整備工事(繰越明許)

4 契約の相手方	3 契約金額	2 工期	1 工事場所
十和建设株式会社 庄内町支店	4億4990万円	令和5年3月24日	庄内町狩川字大釜地内

契約案件

立川地域 スクールバス購入

5 契約の相手方	4 契約金額	3 納入場所	2 型式及び数量	1 品名
安藤整備工業株式会社	1584万円	庄内町 立川総合支所(北側車庫)	いすゞGALLA 2DGRRA2AJDJ 1台	中型バス



ますます快適に

人事

教育委員会委員

令和4年9月21日をもって任期が満了する本町教育委員会委員齊藤雅子氏(表町)を引き続き任命することに同意しました。

1 品名	2 規格及び数量	3 納入場所	4 契約金額	5 契約の相手方	契約案件
小型動力ポンプ付 消防軽積載車	2台	庄内町役場	1383万円	有限会社本間商会	小型動力ポンプ付 消防軽積載車購入
小型動力ポンプ B13級	2台	庄内町役場			
軽自動車 デッキバンタイプ	2台	庄内町役場			

補正のポイント

令和4年度一般会計の補正は、収入支出それぞれ2億4616万円を減額し、総額12億901万円としました。

主な支出は、分譲宅地開発支援事業補助金4760万円、余目第四まちづくりセンター

キャッシュレス決済

ポイント還元事業

6341万円

ポイント還元は15%で、利用期間は9月と10月の2箇月です。



進むキャッシュレス化

分譲宅地開発支援事業補助金

4760万円

定住促進等を図るため、宅地開発を行う民間事業者に補助金を交付するものです。



市街地のにぎわいにつなげよう

余目第四まちづくりセンター

空調設備改修工事

1972万円

空調設備の老朽化により改修します。

麦・大豆増産プロジェクト

事業費補助金

685万円

麦・大豆の国内シェアを拡大するため、産地の生産体制強化・生産の効率化を推進するものです。



大豆も増産

月山山頂

公衆トイレ

修繕負担金

151万円

1市2町と出羽三山神社での負担となり、本町の負担割合は10%です。

今任期最後の一般質問

6月2・3日

昇龍の勢いで質す^{ただ}



QRコード
庄内町議会



この夏の主役だ

庄内町役場 本庁舎前

10人の熱弁22項目（●印を掲載しています）

● 國分 浩実議員

- 避難場所について
- 消防団員報酬について…………… P 5
- 移住体験住宅について

工藤 範子議員

- 子育て応援について
- 国民健康保険税について
- 建設行政について
- 農業行政について…………… P 5

鎌田 準一議員

- 健康ライフ応援事業について…………… P 6

阿部 利勝議員

- 「清河八郎」大河ドラマの誘致について…………… P 6

石川 武利議員

- いじめ防止対策について…………… P 7
- 高齢者虐待防止策について

澁谷 勇悦議員

- 公告式条例について…………… P 7
- 都市計画審議会について

齋藤 秀紀議員

- 林業振興について…………… P 8

加藤 将展議員

- 7つのプロジェクトチームの設置について…………… P 8

- 金管バンドの指導者異動による活動の停止について
- 健康ライフ応援スタンプ帳の利用について

- スルタン・ヌール議員

- 緊急医療体制について
- 清川地区の避難場所について

- コロナ禍による中小企業への影響について…………… P 9

- 小野 一晴議員

- まちなか温泉について
- 響ホールについて…………… P 9

- お断り

「庄内町議会定例会（6月）のご案内」でお知らせいたしました上野幸美議員の旧学区・地区公民館の指定管理者制度についての質問は、当議員欠席のため、掲載はありません。

令和4年7月15日号 第74号

消防団員報酬

今後のビジョンを示せ

町長

確認作業をさせていただく



国分 浩実 議員

問

白鷹町をはじめ、高島町や大蔵村でも消防団員報酬を交付税算定額の36500円に合わせるとの報道がされている。本町でもアップはしたが10000円アップだけであり、不満や疑問の声がある。3月定例会で町長が「まずは10000円」と答弁しており、段階的にもアップを考えていると汲み取れる。今後、報酬をどうするか、ビジョンを示すべきと考えるがどうか。

町長

年額報酬引き上げの課題として、交付税の標準算定人数と実団員数との乖離がある。今後、組織の再編成、条約定数の変更を含めた団員数の適正化を図る必要があると考えている。

交付税の優遇措置が段階的に縮小され、5年後に無くなることで総務省から通達されている。報酬額が団員の

モチベーション、団の運営、あるいは団員確保に影響があることは否めない。

どこまで団員方々の声に答えられるか、確認作業をさせていただく。



報酬をもっとあげて

業興 農振

畑作指導員を配置せよ

町長

県の体制で対応する



工藤 範子 議員

問

庄内町は米どころであり、これまで畑作に力を入れてこなかったと思う。米にプラスして何をできるかが、求められている。

地元産野菜を学校給食に多く使用するため技術的なことが必要であり、指導員のな方を配置すべきである。合併当初に専門分野で貢献してきた方が立川支所に配置されたと聞いている。その後、実習館周辺に園児の芋掘用の芋、ラベンダー、ブルーベリーなど整備された。農業収入に繋がる

施策をすべきである。

町長

給食に地元産野菜を納品している「まごころなっばの会」では、JAから直接指導を受けているほか、研修会ではJAの部会に無い品目を中心に、県の農業技術普及課に講師を依頼し指導いただいている。

新たに畑作物を栽培したい方は、県農業技

術普及課で相談や指導を受ける体制になっている。

畑作振興については、給食への供給率の向上のみならず、農業所得向上のため高収益作物への転換が課題となっている。JA等と連携し推進したい。



美しいラベンダー畑

風車村

健康ライフ 応援事業

電子ポイント化考えよ

町長

DXプロジェクトチームで進める



鎌田 準一 議員

日号の町広報に事業の概要を掲載した。一人でも多くの方が、元気で過ごすことができ、健康寿命が延伸することを目標としている。

問

新たな健康ライフ応援事業(65歳以上)が実施されているが、事業趣旨という点では従来と変わっていない。

利用可能な事業所を主に公共施設とした経緯や、商工会との連携はどうであったか。高齢者からは今回の事業が限定的で解りにくいとの声があるが、町民への周知は十分であったか。

町長

周知については、対象となる町民の方へ個別通知を行うとともに、4月1

問

行政のデジタル化が進むなか、スタンプ形式を電子ポイント化し他の事業とも、共用可能なシステム構築を図ってはどうか。

町長

マイナンバーカードを利用したポイント加算については、町単位でもできるようだ。町ではDXプロジェクトチームを立ち上げたので、具体的にどこまでできるのか、仕組みづくりや体制づくりについてチームを核に進めていきたい。



もっとわかりやすく

清河八郎 大河ドラマ

プロモーションDVDのネット配信を

町長

検討していく



阿部 利勝 議員

問

平成30年に、清川出身の清河八郎を主人公にしたNHK大河ドラマの実現を目指し、『清河八郎』大河ドラマ誘致協議会」を発足したが、活動状況、他市町村との連携はどうか。プロモーションDVDを製作したが、ネット配信の考えはないのか。

誘致活動については、昨年も会議等を開いてきた。NHK山形放送局にも訪問し、要望活動も行っている。今後、誘致委員会の協議会も予定

問

老朽化が著しい清河八郎記念

している。NHKからは、地元への盛り上がりが必要との話があった。庄内地区全体が盛り上がりつついく必要があると思っている。ネット配信については、意見などを参考に情報発信のあり方を検討していきたい。

町長

清川地区複合型避難施設との併設については、現在、具体的な検討はしていない。今後、総合的に検討していきたい。



実現させたい大河ドラマ

いじめ防止

対応策はどうか

教育長

教育相談体制等を進めたい

いて、町の考えはどうか。

ど行っている。



石川 武利 議員

問

令和2年度の
小学校、中学校、
高等学校、特別支援学
校における「いじめ」
の認知件数は全国では
約51万7千件であり、
山形県では約1万2千
400件となっている。
最近、特にインターネ
ットによる「いじめ」
が深刻化しており、し
かも全国的な統計では
5年前に比較し倍増し
ていることがわかった。
非常に陰湿化している
ことがうかがわれる。

本町における「いじ
め」の実態、特にイン
ターネットによる「い
じめ」への対応策につ

教育長

小中学生にも
1人1台タブレ
ットが整備されたの
で、ネットに関わる利
用マナーや危険性の指
導、定期的ないじめ発
見アンケート調査、さ
らに全教員の参加によ
る担任力向上研修会
で、いじめの未然防止
と適切な対応の研修な

今後、「いじめ防止
基本方針」に沿って、
学校、保護者、地域の
共通理解のもと、いじ
めを未然に防ぐ心の指
導、何かあつたら誰か
に何かを相談できる教
育相談体制や子ども、
教師、保護者の信頼関
係を築く施策を進めた
い。



いじめは絶対だめ

公告式条例 掲示場

自由閲覧できない 影響はないか

町長

町民ニーズには応えている

町長



澁谷 勇悦 議員

問

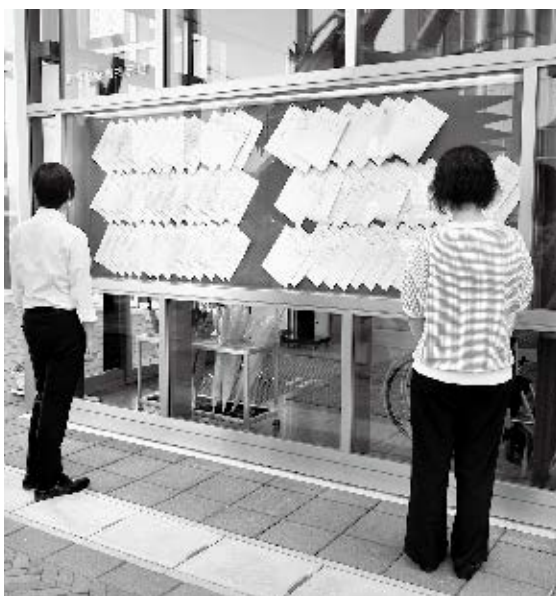
本庁舎、支所、
出張所にある掲
示施設は、公告式条例
に基づく条例類の公布
を行う掲示場でもある
ので、条例は掲示され
れば擬制により、町民
が見なくとも発効す
る。ただし、そのため
には自由に見られる状
態でなければならぬ
とされているが、4か
所ともこの状態にない

① 公布された条例へ
の影響はないのか。
② 他の市町では電子
掲示場なるものを採用
しているところもある。
本町でも導入すべきで
はないか。

閲覧したい案
件については、
総務課または担当課で
対応している。執務時
間以外は庁舎管理人に
申し出ていただき、ご
案内のうえご覧いただ
く手法をとっており、
町民ニーズには応える
ことができているもの
と認識している。

インターネット公告
については、デジタル
化推進の観点から一つ

の案であると思ってい
る。実施している自治
体もあるようなので参
考にするとともに、今
後、その仕組みづくり
や掲載方法等について
検討していく。



これで自由に見られますか

※擬制：法律用語で“みなす”のこと。たとえば、失踪宣告を受けた人は死亡したとみなされたり、相続では胎児をすでに生まれたものとみなすことなどをいいます。

業興 林振

振興策を見直せ

町長

優先順位を明確にし取り組みたい



齋藤 秀紀 議員

問

平成28年度から、のやまがた緑環境税の取り組みで森林整備が行われていない。令和元年度からの森林環境譲与税の取り組みでも森林整備がない。現在は、木材価格の高騰で森林伐採の採算が合う。さらに、林道整備や庄内町産木材に付加価値を付け、公共でも利用することで間伐材での採算に加え、樹齢100年まで価値を上げられる。現在の、m当の所有者利益はいくらか。また、今後の林業振興はどうか。

町長

木材価格の基
本は市場で決定
する。これが素材価格
であり、この素材価格
から伐採・運搬等に係
る経費を控除した額が
立木価格3200円で
あり所有者の手にい
く価格と認識してい
る。なお、日本不動産研
究所のデータによる。
森林環境譲与税を使
った私有林に係る整備
については、今年度か
ら全体的な方針を作成
し、本格的に取り組ん
でいきたい。
併せて町有林なども
活用しながら全体の優
先順位を明確にして取
り組んでいきたい。



山を育てよ

7つのP.T. (PT)

農業、地域振興のP.T.を設置せよ

町長

活性化に向けて行っていきたい



加藤 将展 議員

問

本年5月に開催の自治会長会意見交換会で、町長は令和4年度の施政方針と予算編成として、7つのP.T.を設置するとの話があった。しかし、本町の構造的かつ深刻な農業や地域振興などの問題について、解消のためのP.T.を優先的にかつ早期に立ち上げるべきではないか。なお、「危機管理体制強化」、「特産品ブランド化」のP.T.は、より機能するように現行のメンバー構成を見直すべきではないか。

町長

P.T.の立ち上げについては、それぞれの課題に直面している方々を中心に、行政主導でやるものとそうでないもの、その辺をしっかりと精査しながら町の地域振興、あるいは農業問題、商工業も含めて活性化に向けて行っていききたい。
据えた中で、それぞれの課題を整理し、庁舎内にとどまらず、鶴岡市や酒田市、または、企業や各種団体との連携など、現行の枠組みにとらわれずに考えていきたい。

P.T.のメンバー構成については、全体を見



休耕田を増やすな

※7つのP.T.: ①再生可能エネルギー農山漁村活性化基金(風車)P.T. ②DX(デジタルトランスフォーメーション)P.T. ③企業誘致P.T. ④地元産品ブランド化P.T. ⑤移住・定住P.T. ⑥児童発達支援P.T. ⑦危機管理体制強化P.T.

コロナ禍支援

中小企業への新たな施策は

町長 様々な支援に取り組んでいる



スルタン・ヌール 議員

問 コロナ禍3年
目となりコロナ
破綻防止の新たな施策
はあるか。取りこぼし
のない支援がなされて
いるか。また、コロナ
禍で事業の継続・復活
するために何が必要と
考えているか。

答 BCPの策定の助言
ができる人材の派遣・
事業計画の相談等の支
援をすることも必要で
はないか、さらに企業
の生産性の向上や売り
上げアップの支援で、
必要となる商工観光
課・商工会・企業の連
携はどのようになって
いるのか。

中小企業へのデジタ
ル化推進支援はどうか。

町長 国・県・町に
おいて、金融支
援、消費喚起による経
済循環等、様々な支援
に取り組んできた。

中小企業の人材育
成、設備投資に必要な
補助金の準備、企業で
創業する際に必要な経
費を支援している。

町長 国・県・町に
おいて、金融支
援、消費喚起による経
済循環等、様々な支援
に取り組んできた。

町と商工会は常に一
体となって事業者を支
援している。



商工会としっかり連携

響ホール改修工事

高額はなぜか

教育長 複雑、高性能かつ受注生産などのため



小野 一晴 議員

問 響ホール照明
改修工事が2億
円超えと高額なのはな
ぜか。

答 更新予定の主
幹盤・調光器盤
は、舞台照明設備の心
臓部であり、大変複雑
で高い性能を持つ機器
であること。また、規
模、座席数、舞台形状
に合せ設計される受注
生産となるのが高額
な工事の要因と考える。

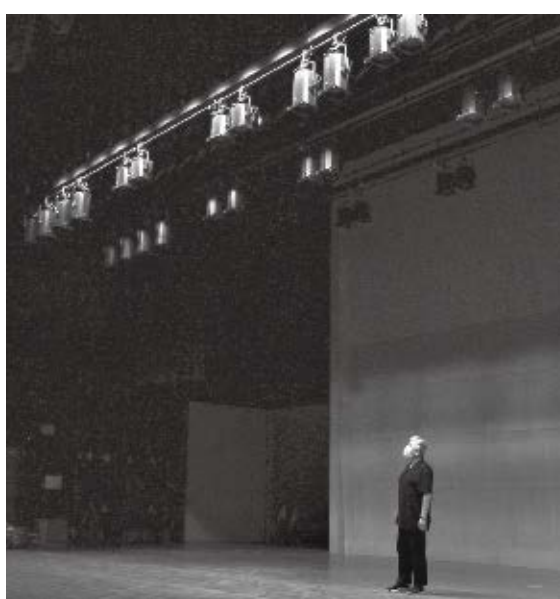
て、入札で指名できる
のか。

教育長 全国的に施工
頻度が少ないた
め、どこでもできる工
事ではないと思われる。
なお、設計内容を詰め
ていく中で、設計者と
相談しながら判断して
いく。

町長 本町の条件付
き一般競争入札
実施要綱にも合致する
ことを含め、そういつ
た考え方もあると思う。

問 地元業者に指
名できるのであ
るのか。

問 オーダーメイ
ドで特殊な工事
になるとのことだが、
地元業者が施工でき



演出度アップに貢献

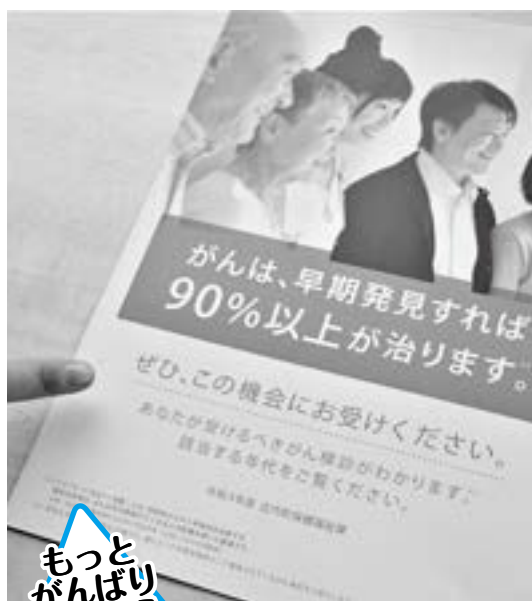
大変よく
できました
がんばり
ました
もっと
がんばり
ましょう

3段階評価

(全て抜粋)

総務文教厚生
常任委員会

- 入札制度についての検証 (平成28年12月議会定例会で報告)
- がん予防についての検証 (平成31年3月議会定例会で報告)



もっと
がんばり
ましょう

早期発見が大事

がん検診受診率向上

等級別格付けについ

検証の結果

前回の意見
評価点と落札結果の関連を客観的、理論的に説明できる基準が整えば、地元業者を優先しつつ、より透明性を高めた指名競争入札となる可能性があることから、今後、調査研究すべきである。

では、平成30年4月に従来の3段階からA、Dの4段階に細分化したうえで庄内町建設工事指名競争入札参加者の格付けに関する規定を改正し、A及びB、B及びC、C及びDなどの複数の等級を合わせた指名を行っていた。

がんばり
ました

入札制度総合評価落札方式

検証の利益不利益

前回の意見

子宮頸がん検診は、町では毎年となつている。毎年受診することで受診者の負担が増え、合併症のリスクも増加し、過剰な検診に伴う出費と時間の浪費が不利益となることから、受診者の利益となるよう隔年検診にすべきである。

検証の結果

令和3年度より、いつでも受診できる体制を維持するために一部自己負担(奇数年齢の方は2000円負担)としたうえで毎年検診とした。

それによりこれまで無料の検診が有料になったと受けとめられている。誤解を解くためにも制度変更の趣旨をしつかりと説明すべきである。

食を生かした誘客事業

ブランド化

前回の意見

ふるさと納税の返礼品で人気の高い米は、すべて庄内町産で贈るべきである。食を生かした誘客を目的とした担当係を設置し、情報の一元化を図り、専門家を招聘するなど、庄

検証の結果

返礼品の米を庄内町産で贈うことについて、全量町内産を確保することが難しいので、全国農業協同組合連合会から仕入れている。

追跡

常任委員会の提言 町の対応

産業建設 常任委員会

- 食を生かした誘客事業についての検証（平成29年6月定例会で報告）
- 起業・創業支援にかかる行政のあり方についての検証（平成29年12月定例会で報告）
- 施設型農業の促進についての検証（平成31年3月定例会で報告）
- 稼げる観光産業づくりについての検証（令和2年3月定例会で報告）

令和4年度から専門家のノウハウを活用して地域資源を活用した地域商品のブランド化事業に取り組む予定となっている。

がんばりました

起業・創業

支援

前回の意見

起業・創業は商工業の活性化、雇用の増加に繋がるので、申請書類の簡素化と分かりやすい内容での周知徹底をすべきである。

また、ワンストップで分かりやすい仕組みづくりを行政主導で進すべきである。

検証の結果

補助金の申請書の内容及び添付書類については、必要最低限の記載内容及び書類としているほか、商工会と連携して申請の支援につ

いても行っている。その他業務においても、金融機関も交えて情報交換や協議などを行いながら執行しており、人材交流を行った場合と同様の効果があるとされている。

がんばりました

施設型農業の推進

前回の意見

農業所得の向上を図るためには、周年化が可能な施設型複合経営を推進すべきである。

検証の結果

省力化や生産性向上、高品質生産を図っていく必要があると考えている。そのため令和4年度より新たなメニュー「スマート農業推進支援事業」を加え実施する予定としている。

もっとがんばりましょう

稼げる観光産業

観光産業

前回の意見

桜まつりで有名な榎山公園や北館神社などがあることから、一帯の名称変更を検討すべきである。

検証の結果

一帯の名称変更や外部専門家からの意見聴取については、令和4年度に策定する第4次観光振興計画において検討するとしている。

前回の意見

北月山荘の冬のイベントには一定の発信力もあり、地域おこし協力隊と連携を図りながら事業展開をすべきである。

検証の結果

令和4年度より冬季休館期間を短縮し、宿泊受け入れ及び食堂運営を行っている。なお、専門家による観光調査の実施は、費用対効果の点から取りやめているが、令和4年度に策定する第4次観光振興計画において検討する。



町民のオアシスに

風車村

がんばりました

感想より

- ・話しのかみ合いがうまくいっていない!!
- ・一方通行のような気がする!!
- ・長々と説明しないで、もう少しまとめた形で答弁をして頂きたい。
- ・〇〇議員の話し方に難あり。理解できないし聞き取りにくい!
- ・議会の熱意が伝わった。
- ・傍聴用椅子のメモ用テーブルは、なかなか良かった。
- ・初めて議場に入ったが、兼ねて南三陸町の役場を観察した際、多くの木材を使用していた。今議場も少なからず木材を使用していました。科学的、医学的にも木材を使った住宅や人の集まる部屋などは、より多くの木材を使用した方が良いと思う。
- ・しっかりと議員を選びたいと思います。
- ・眠気との戦いご苦労様です。(発言のない方)
- ・今まで関心がなかった林業に関して〇〇議員の質問を聞いていて大変勉強になりました。
- ・一般質問外の議員が眠りかけている??

選択肢回答より

- ・傍聴に来てよかった(6人)
- ・議会のやりとりがわかった(8人)
- ・勉強になった(5人)
- ・おもしろかった(4人)
- ・緊張感があった(3人)
- ・議会が頑張っていることがわかった(4人)
- ・町の動きがわかった(4人)
- ・質問の趣旨がよくわからな(3人)
- ・答弁が適切でない(2人)

傍聴者合計12人

次回 庄内町議会
9月定例会の会期は

9月6日(火)～16日(金)の予定です

マスク着用
厳守

みなさまの傍聴をお待ちしています。
傍聴は短時間でもできます。

議会より

一般質問のやりとりについて多くのご意見をいただきました。
分かりにくい、かみ合わない等については、今後、質問内容や発言を精査し、町民の代表としてふさわしい発言となるよう、資質向上に努めます。
当局答弁に関するご意見については、議会運営委員会に諮ったうえで当局にお伝えします。



議会はライブがいい



令和4年6月改選議会の4年間を振り返る



議長
吉宮 茂

町民本位の 議会運営を目指して

この4年間で一番の出来事は、新型コロナウイルス感染症拡大による町内への影響です。

特に緊急事態宣言中は町内の小規模事業者には多大な影響があり、国からの地方創生臨時交付金の使途として感染対策はもちろんのこと、経済対策にも重きを置くよう提言してきました。3年目に入つたコロナ禍ですが、早期に普段の生活に近くなるよう、今後、議会としても行動していきま

す。
庄内町議会は4年前、定数16人に対し、15人が立候補、県内町村議会では初の定数割れでの無投票、全員が当選

となり、各種メディアでも大きく取り上げられました。

これを受け、なり手不足解消に向けた取り組みを行い、町民6人と議員6人からなる検討会議も設置しました。その結果、令和4年6月の改選では定数14人、報酬月額24万円とし、また選挙公営による選挙費用の軽減と併せて、立候補しやすい環境を整い、様々な町民の意見をお聞きできるのではないかと思っております。

4年間、町民の皆さんには様々なご指導をいただき感謝申し上げます。



庄内町議会 令和4年6月6日
(自平成30年7月1日 至令和4年6月30日)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-----|-------|-------|------|------|------|----|-------|-------|-------|-------|
| 上野 幸美 | 杉山 恵理 | 成田 英樹 | 佐藤 博子 | 佐藤 一視 | 三列目 | 長堀 幸朗 | 加藤 将展 | 澁谷 勇悦 | 齋藤 秀紀 | 鎌田 準一 | 國分 浩実 | 阿部 利勝 | スルタン・ヌール | 二列目 | 石川 武利 | 工藤 範子 | 石川 保 | 吉宮 茂 | 富樫 透 | 町長 | 小野 一晴 | 小林 清悟 | 五十嵐啓一 | 前列右より |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-----|-------|-------|------|------|------|----|-------|-------|-------|-------|

4年間ありがとうございました

生声ひろば

チョーだのしい
余目第二幼稚園
園外保育



たくましく、しなやかに

今日（6月21日）は、余目第二幼稚園の子どもたちが、庄内空港のすぐ隣にある公園に遠足に行っていると聞いて、さっそくお邪魔しました。

ここは「庄内空港緩衝緑地砂丘の広場」で複合遊具やターザンロープなど9つの遊具があつて、幼稚園の年長さん28人と年中さん22人は真夏のような日差しの中で、元気に仲良く遊んでいました。

滑り台で遊んでいる

佐藤光海（こうみ）ちゃん、佐藤琴音（ことね）ちゃん、上野萌衣（めい）ちゃんにインタビューしました。

問 遠足にきてどうですか。

答 「たくさん遊べてすごく楽しかった」
（光海ちゃん）

問 なにが楽しかったですか。

答 「ローラー滑り台が長くておもしろかった」
（琴音ちゃん）

答 「バスの中で、みんなが歌や踊りを踊ってたのしかった」
（萌衣ちゃん）

答 「飛行機が見えたのでよかった」
（光海ちゃん）
丸屋恭子園長先生にも伺いました。

問 第二幼稚園の子どもたちには、どんなふう
に育ってほしいですか。
答 「たくましくて、しなやかな心を持った子どもになってもらいた



いろんな遊びができるよ

いと思います」
とても素敵なお話を伺いました。「たくましく、しなやかな心」は次世代を生きる子どもたちにとって、そして現代を生きる大人たちにとっても確かに大事なことのように思えました。
（將）

花き提供

庄内町花き振興会より議場に生花を提供いただきました。

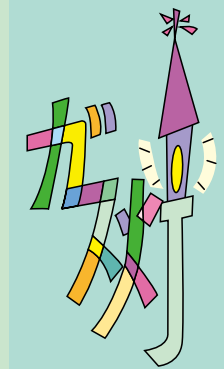


4年間を振り返って

本町の議会広報常任委員会は、新人議員が議会の仕組み、役割について広報紙作成をおして知ってもらうため所属することが伝統となっている。

至らない委員長の下、慣れない作業で苦労させる場面も多々あり、当初は自宅へ持ち帰って作業してもらうこともあった。

全国研修が2回だけになってしまふなど、研修の場は減ったが、これまで先輩たちが築いた基礎をもとに編集してきた。その甲斐あつて令和3年度の県町村議長会主催のコンクールでは入選を果たした。委員各位には感謝申し上げます。



この広報紙がお手元に届くころには、選挙が終わり、新たな体制が決まり、議会広報常任委員会のメンバーも一新される。

これからの4年間、新たな委員長の下での編集となる。これから「こんにちは 庄内町議会です」をご愛読いただくとともに、これまでご指導、ご指摘いただいた町民の皆様には心から感謝申し上げます。（國分 浩実）

発行人

議長 吉宮 茂

議会広報常任委員会

委員長	國分 浩実
副委員長	澁谷 勇悦
委員	鎌田 準一
委員	加藤 將展
委員	阿部 利勝
委員	長堀 幸朗